



深中だより

【校訓】

根 誠 自
気 実 主

令和元年12月2日(月)発行
深川市立深川中学校 校長 中井 清一
〒074-0013文光町13番3号 TEL 23-3574

テストで自分の人生を切りひらいていこう

校長 中井 清一



中間テストを受ける1年生。まだまだテスト人生は続きますよ。頑張ってくださいね。

「ウワー、校長先生、見ないで下さい！」
中間テストが終わった翌週に、3年生の教室に行くと、ちょうど答案用紙が返却されているところでした。特に点数を見るつもりもなかったのですが、その生徒は恥ずかしかったのか、点数が記入されているところだけ折って、かくしています。

周りの生徒も、先生から答案を返されるたびに「うわーサイアク」とか「この問題は難しいよ！」などと感想を口にして、ざわついていきます。中には無言ながらニコニコしている生徒もおり、きっと心の中で、密かにガッツポーズをしていたのでしょう。

中学生は、中間・期末テストに加え学力テストなどもあり、3年間でトータルで約20回ほどテストがあります。また、3年生はこれから最大のテスト、高校入試がありますね。

高校に入っても同じような状況が続き、その後、大学・専門学校の入試や就職試験などもあることでしょう。また、大人になってからも、様々な資格の試験があるのではないのでしょうか。

私自身も、中学・高校の定期テストや学力テスト、高校入試や大学入試を経てきました。教員になる際には、小学校教員採用試験を受けたために、筆記の他、水泳やピアノの実技試験、面接試験などがありました。

さらに管理職試験でも論文試験に面接試験です。校長になる前も仕事の合間を見て、何本も論文を書く練習を行ったり、面接に向けて、部屋やトイレのドアに教育に関する法律を書いたカードを貼って暗記したりしました。

人生は試験の連続です。「あーあ、またテストだ。いやになっちゃうよ。」という気持ちは、私も受け続けてきただけに痛いほどよく分かります。今でも私は、学生時代のテストを受けている夢を見ようなされるぐらいです。

しかしながら、生きていく上では、それらのテストを積極的に乗り越えることで、また新しい人生がひらけてくるのではないのでしょうか。

小さなテスト、大ききな試験、色々ありますが、中学生の皆さんは、どうか前向きにとらえて目標に向けてチャレンジし続け、人生を自らの力で切りひらいてほしいと願っています。

最初の、点数を隠した生徒に言いたいことは「結果を気にせず、この次もガンバレ！もっともっとガンバレ！！」ということです。健闘を祈ります。

また、これからもご家庭でのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



行事予定 ～12月～

※11月よりスクールバス2便は18:00発に変更

1	日	
2	月	3年生三者懇談①
3	火	3年生三者懇談② PTA役員選考委員会
4	水	3年生三者懇談③
5	木	3年生三者懇談④
6	金	スクールカウンセラー来校日
7	土	
8	日	
9	月	
10	火	職員会議(5時間授業)
11	水	
12	木	校内研修
13	金	参観日・懇談会(5時間授業) 1年P学年レク(体育館) 特別支援学級レク
14	土	
15	日	SB運休日
16	月	
17	火	職員会議(5時間授業)
18	水	一斉実行委員会・代表議員会 PTA役員会⑤ 18:30
19	木	大掃除(6校時)
20	金	全校集会(6校時)
21	土	(冬休み～1月14日まで)
22	日	
23	月	
24	火	
25	水	
26	木	シニアリーダー研修会(～27)
27	金	卓球全道大会(札幌)(～28)
28	土	
29	日	学校閉鎖 閉庁日
30	月	学校閉鎖 閉庁日
31	火	学校閉鎖 閉庁日(1月3日まで閉庁日)
		1/23 1/30 1年スキー授業
		1/20 1/27 2年スキー授業

【深川市PTA連合会研究大会】

11月30日に深川市経済センターが行われました。講師に本校の卒業生でリオデジャネイロパラリンピック車いすテニス日本代表の二條美穂さんをお迎えし、「夢の力」と題してご講演いただきました。参加した保護者の皆様からも「目標に向かって生きることの大切さを感じました。」などの感想が聞かれ、充実した学びの機会となりました。

公開研究会を行いました。(11月14日)

本校の日頃の研究成果を発表する公開研究会、および、今年度、北海道教育委員会から、道徳教育研究推進校の指定を受けた研究会を開催しました。全道各地から多くの先生が来校しました。

公開授業では1Aで中野先生が数学、2Bで岩城先生が国語の授業を4校時に行い、道徳の授業を1Bで大作先生、2Aで吉井先生が5校時に行いました。

来校した先生方からは、生徒の授業に対する真剣さやグループ学習で生徒自身が考えをしっかりと述べることに對する高い評価をいただきました。



美術部がカボチャでイルミネーション

美術部がハローウィンにあわせて様々な形・大きさのカボチャを顔の形にくりぬいて製作しました。玄関に設置され、暗くなるのが早く寒い季節ですが、一つ一つの個性的な灯が心を温めてくれました。

これからも創作活動を通して学校を明るくする活動に期待しています。



○北空知小中学校作品展(11月5日～8日)生きがい文化センター

深川中学校からは書道と美術の以下の作品が展示されました。

【書道の部】

1A 折野奏太郎 加藤摩彩
1B 栗栖優月 飛田伊吹

【美術の部】

漢字のデザイン 1年 河合美詩 伊東日向 原田恵名 青山海里
和菓子のデザイン 2年 大栗菜央 岸本来夢 大倉花音 橋本菜々美
友だちの顔 3年 内藤敬花 細谷小太郎 関谷恋華 大橋鈴華

通学合宿（音江小）へのお手伝い

（11月10日から16日）



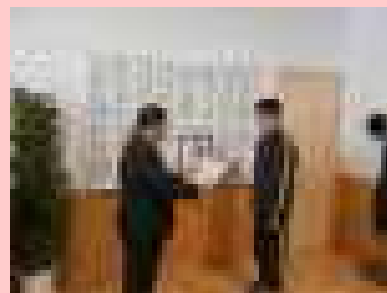
音江小学校5年生が毎年取り組んでいる、通学合宿では5名の児童が7日間の合宿を行いました。今年も「ちゅポラ隊」（中学生ボランティア）として、多くの生徒が応援に駆けつけてくれました。ありがとうございました。今後も後輩のために、ご協力をお願いします。

令和元年度税の作文の表彰

11月20日に、深川地区の税務署の方が来校され、表彰をしていただきました。

北海道青色申告会連合会会長賞
3年 村田宗一郎

大変名誉な表彰となりました。おめでとうございます。



新校舎落成記念協賛会設立総会を11月26日（火）に開催しました。

これまで6年間を要した新校舎の建設は残すところグラウンドの造成のみとなりました。グラウンドはほぼ完成し、諸検査を経て工事完了となります。1月末をもって造成が終わる見通しとなりました。

新校舎落成の記念事業を行うために、このほど、同窓会、PTAを中心とした役員体制となる「深川中学校新校舎落成記念協賛会」を設立しましたのでお知らせします。

協賛会の会長には前同窓会会長の梶川 寛様が就任。梶川会長は「周年行事との関連を見据えながら、記念事業を行っていきたい。」と協賛会事業の方針を述べました。今後は具体的な事業内容を決定していきます。

総会では会則の承認とともに協賛会役員が選出され、副会長に佐藤卓眞PTA会長など、PTA役員が理事として委嘱されました。



特別支援学級のお菓子づくり

生徒が持っているのは卵です。鳥類最大といわれるダチョウの卵。とても重たく殻が固いので金槌で割りました。

割るととても大きくて驚きました。ニワトリの卵と比べました。この後大きな卵を使ったお菓子づくりの実習を行いました。



「全空知中学校英語暗唱大会」の結果



全空知中学校英語暗唱大会の
出場者4名です

北空知学芸連英語暗唱大会(10月1日)で深川市の代表に選ばれた4名の生徒が全空知大会に臨みました。

全空知大会は各市町から選ばれた代表が集まる大会なので発表の質が高く、本校から出場した4名は全力を發揮しましたが、目標としていた空知代表には及びませんでした。

しかし、これまで、放課後の練習などの努力によって、全空知大会に出場したことはとてもよい経験になったのではないのでしょうか。

この経験を生かして今後の学習に役立ててほしいと思います。

深川中学校の電話番号ってどれが正しい??

学校には様々な電話番号があります。職員室内に直通の2回線、通級指導教室への直通回線があります。



このほかに写真の電話が玄関横に設置されています。この電話は生徒が10円玉を入れて通話するために設置されているものです。

この電話から保護者の携帯電話にかけますと履歴に「0164-22-4548」の電話番号が残ります。

着信履歴からこの番号にかけますと職員が電話に出ることができません。

このため、かけ直す場合はお手数ですが、「0164-23-3574」におかけ直しくださいますようお願いいたします。職員室内の2回線の

いずれかにつながるようになっています。

■ 深川中学校の電話番号

職員室直通	23-3574
通級指導教室直通	22-3085